



第12回 定時総会

2021年6月18日(金)
15:00~16:30
オンライン開催

コロナ禍のため、理事・監事に就任している会員がオンラインで参集し(出席 63名)、会員の議決書(178名)及び委任状(426名)による議決で実施されました(合計665名の出席。会員数1,154名/定足数577名に達していることから総会は成立)。当日は、エッサム神田ホール(東京・神田)をメイン会場とし、全国の理事・監事ら約60名をオンラインでつなぎました。各審議事項は、事前の議決書による投票とオンライン出席者による投票の合計(委任状を含む)で決議され、全議案が賛成多数で承認されました。これにより、今年度の事業がスタートしました。

- 第1号議案:2020年度事業報告および決算報告
→ 賛成多数に承認
出席者賛成62名/議決書賛成171名/
白票5名/反対1名/委任状426名
- 第2号議案:2021年度事業計画および予算(案)
→ 賛成多数にて承認
出席者賛成63名/議決書賛成170名/
白票6名/反対0名/委任状426名



会員から寄せられた質問事項

質問1

お墓ディレクターの資格は 公的な資格なのか?

資格とは大きく3つに分かれ、それぞれどこが認定するかにより異なります。

- ①国が認定したものが国家資格
- ②民間団体や公益法人が実施し各省庁が認定したものが公的資格
- ③民間団体や企業が試験を行って認定するものが民間資格

お墓ディレクター当会が運営し認定する民間資格(③)に当たります。【回答:小野純子 お墓ディレクター委員長】

質問2

今一度、立ち上げた時を思い、 今何を為すべきかを考える時期と思います。

ご質問というより、激励と捉えてお答えいたします。ばらばらであった石材団体をつにし、様々なことに対応できる組織をつくらうということで始まった団体です。私はこの20年間で、その目的が達成されたように思います。一つの団体であらゆる業種の方が集い、等しく一票をもち、分け隔てなく協力して事業を現在も進めています。そして、今何を為すべきかを考える時期というご提案は、会長所信に上げているような会議の流れが定着することにより末端まで情報が届き、全国の支部から意見が吸い上げられる仕組みになると信じています。その中から何をすべきかを検討し、実行していきたいと考えています。【回答:森田浩介 会長】

会長所信 森田浩介



1. 消費者の駆け込み寺
2. 行政とのパイプ
3. お墓及び石の啓発

上記の3つを軸に「選択と集中」で活動して参ります。この3つを実行する上において、まずは支部の活性化が必要です。多くの石材店は、昔から横のつながりが希薄です。しかし石産協の支部活動は横のつながりをいい形で実現しています。この「場」がすでに出来ていることはとても貴重なことです。地区・支部では、会員間の交流だけでなく、学びや研鑽の場になっていくことでもっと価値あるものになるでしょう。この地区・支部活動が実現すれば、現在の地区会議は次のフェーズに役割が変わっていくものと思われま。また地区・支部の意思決定を早くするためにも、地区の支部長連絡会議で議論され、地区長から議案上程される流れをつくりま。それにより支部の活性化につながると期待しています。さらに必要なのが会員拡大です。当会の強みは「業種の垣根なく付き合えること」「会員のネットワークで仕事生まれること」「信頼できる組織であること」です。会員拡大委員会は委員長の元に、今年度もすべての地区長をメンバーとしました。先述の強みは、数が増えるほどより大きくなります。ぜひ仲間を増やして、価値ある協会にしましう。

(全文は総会資料をご覧ください)

役割について

- 地区・支部：交流だけでなく、学びや自己研鑽の場であること
- 部会：業界のことを考え、業益を実現する場であること
- 委員会：公益になる事業を実現したり、課題を解決する機関であること
- 正副会長会議：中長期の政策を考える機関であること



第5回石材・霊園産業展 (セレモニージャパン2021)

2021年6月9日(水)14:00~16:30 参加者/30名

業界メディアによるパネルディスカッション

『コロナ禍でもできる石材店の売上UP・顧客満足度UP ~その方法とは~』

山口康二氏(株)日本石材工業新聞社 代表取締役、中江庸氏(株)石文社 代表取締役、藤田吉雄氏(株)鎌倉新書 お墓事業部WEBビジネスコンサルタント)をパネラーに招き、消費者動向、取材した石材店の取り組み、コロナ禍でも消費者を惹きつける魅力ある仕事などを紹介しました。さらに今後の展望や、期待することをお話いただき、参加者それぞれが答えをつかみ取る有意義なものとなりました。[MSS運営委員会 上野國光]



第5回石材・霊園産業展(セレモニージャパン2021) 来場者(3日間合計):12,634名

女性NW委員会

2021年5月19日(水) Zoom

墓じまいを考える

~困りごとから心配りへ~

講師:勝 桂子氏
(行政書士・葬祭カウンセラー)

昨今の墓じまいの現状から見える社会問題や、石材業界人としてお墓に関わる様々な最新の問題に対して、実際のお話から学び、変化に対応できる大切な気づきの場となりました。これからは女性目線でのセミナーを開催してまいりますので、ぜひご注目ください!

[女性ネットワーク委員長
西村周子]

「ガイドライン」遵守 事業者登録について

このガイドラインは、2019年度まで活動していた墓石公正取引協議会設立準備会から引き継ぎ、(一社)日本石材産業協会が定めたものです。墓石工事等を発注する消費者の期待に応え、消費者保護の精神に基づき、墓石工事等提供事業者の企業行動指針として「ガイドライン」を定め、これを遵守することにより、事業者の信頼を確保し、業界の健全な発展とさらなる向上に資することが目的です。当会では、消費者が安心できる墓石契約のために、このガイドラインを推進し、会員から遵守事業者を募り、ホームページで公表する予定です。詳細が決定次第、改めてご案内いたします。[墓石部会長 鈴木一成]



たかぎ だいすけ
高木大輔さん
岐阜県／石安(株)

いつか月の石で自分のお墓を作りたい!

私は石屋に生まれ、小さいころから石が近くにありました。ただ、石よりも宇宙に興味があったので、航空宇宙関係の研究者として働いていました。実家が石屋じゃなければ、石屋はやっていなかったと思います。しかし、会社を辞めて実際に石に触れてみると、天然素材である石にはとても魅力がありました。しかも産地や商社の方と接すると、とても良い方ばかりで、仕事がどんどん楽しくなりました。僕は石の加工は出来ませんが、お客さまの気持ちに寄り添ってお墓を作るとはとても素晴らしいことだと感じ、今の仕事も好きになりました。夢は、いつか月の石で自分のお墓を作ることです。



私の地元
これが
おススメ!

『水まん氷』【餅惣】

この想いを夢のバトンに託して、出来るだけ多くの人に手渡したい。

わたしの夢



はやかわ つとむ
早川力さん
岐阜県／(株)山寿ハヤカワ(株)山紫ハヤカワ
先祖を敬い
次代への継承を大切に!

主な事業である葬祭業と併せて、墓石・仏壇・仏具等を取り扱っております。昨今は、仏事ごと、特にお墓への考え方が大きく変わってきており、次の世代へどう継承していくかが大きな課題となっております。自分の培ってきた知識と経験を従業員に伝える事で、先祖を敬い次代に継承することの大切さを、一人でも多くのお客さま、地域のみなさまに改めて知っていただけるよう、活動しております。また、地域の職人さんを含め、石材文化の活性にも貢献できたらと、様々な取り組みを行っています。



私の地元
これが
おススメ!

『朴葉寿司』
家庭によって味が違います。
まさにお袋の味!



秋分の日は「お墓参りの日」 2021年度版ポスター配布開始

お墓参りがもっとも日常でされるように、会員全員で拡散しましょう!!

各自が語る

秋分の日(2021年は9月23日)は、“お墓参りをするため”の祝日。秋分の日は、1948年に公布・施行された国民の祝日に関する法律によって「先祖をうやまい、亡くなった人々を偲ぶ」ことを趣旨として制定されました。

“そうなんだ”

気づきは消費者行動を促します。ポスター掲示をして、秋分の日はお墓参りの日をPRしてください。

“今年のポスターはここが違う”

ホームページやSNS、お店のチラシにも使用できるよう、今年度のデザインデータを希望者に配布します。会員のアイデアで秋分の日を“お墓参り”でジャックしましょう。

[広報委員会]

新入会員紹介

会員数:1,154名(2021.5.20現在)

地元やお取引先の石材店をご紹介します。
全国組織のネットワークを通じ、
石材業界を盛り上げていきましょう。

茨城県

富士吉物流(株)
会員代表: 佐藤憲佑
設立: 平成30年12月
業種: 関連

愛知県

有光徳石材
会員代表: 山田昌史
設立: 平成4年2月
業種: 墓石

愛知県

(有)豊明石材
会員代表: 近藤 勉
設立: 昭和53年9月
業種: 墓石

お墓ディレクター検定試験対策 共同学習企画計画!

開催
決定!!

第17回お墓ディレクター検定試験
2021年11月22日(月)
仙台・東京・大阪(3会場)

お墓ディレクター委員会です! 今年は11月に、2年ぶりにお墓ディレクター検定試験が行われる予定とあって、現在、それに向けた共同学習の機会を計画しております♪一つは、三和研磨工業(株)の竹ノ内壮太郎さんが考案された読書法を用いて、あの厚みのものを開くだけで勇気がいる「お墓の教科書」を紐解く共同学習です。先日、委員会内で予行練習をしましたが、難解な章を複数人で分割して黙読し、制限時間内に要点をまとめ、自分が要約した部分をリレー形式で発表していったことで、一人でやっていたら生まれないレベルの集中力を持って、難解な章を読み解くことができました! この体験は、ちょっと、いやだいが感動的でした。7月の後半から月に一度のペースで開催していければと考えておりますので、どうぞお気軽にご参加ください。二つ目の共同学習の機会としては、受検対策セミナーとして、受検者を対象に計6回の講習会を試験前に実施しようと企画しております。このセミナーでは、講師の方をお招きして、「お墓の教科書」の内容を解説していただきながら、理解を深めていただこうと考えております。いずれも、オンラインでの開催となり、どなたでもどこからでも参加できますので、心が折れそうになる時に大きな支えとなる「共に学ぶ仲間」を作りながら、取り組んでいただければ幸いです。[お墓ディレクター委員会 原 真]

お墓の教科書
攻略法伝授!



役員候補者管理委員会発足

第1回委員会: 2021年6月21日(月) オンライン開催

2022年度の役員改選に向けて、委員会が発足しました。定款及び規則に則り、すでに会長立候補資格者へは届け出用紙を送付し、会長立候補者の募集を開始しています。会長候補者は当委員会が理事会に推薦し、立候補者が複数いた場合は、理事の投票により会長候補者を決定します。

[役員候補者管理委員メンバー]

委員長 井口 功(大阪府)
副委員長 佐藤利男(福島県)
副委員長 阿部 勉(埼玉県)
副委員長 岸本達也(岡山県)

◎募集期間:

2021年7月5日(月)~8月2日(月)

事業案内 2021年7月~9月

ホームページにカレンダーが掲載されています。日程の変更は随時お知らせします。

▶ 7月15日(木)・東京+Zoom

第3回正副会長会議

▶ 8月3日(火)・東京+Zoom

第1回常任理事会

部会・委員会活動 2021年7月~9月

▶ 7月19日(月)・Zoom

加工部会

▶ 7月29日(木)・Zoom

広報委員会

▶ 7月30日(金)・Zoom

関連部会

▶ 8月6日(金)・高松市+Zoom

建築環境部会

石産協HP(会員ページ)

ログインID: groupjapan
パスワード: hRiUpL

石産協通信は
webでも
閲覧できます。



[北陸・東海地区]

目標を決めることが団結の決め手!

3年前、東海地区長になりました。当時、東海地区では地区全体会議を行ったことがなかったので、地区長になったら一回は地区全体会議をやろう! ということが当初の目標でした。初めて東海地区の支部長と顔合わせをして、このメンバーなら何でも出来そうだと感じたのを覚えています。で、地区全体会議を計画するはずが、水野副会長やみなさんに乗せられ、なぜか定時総会を静岡で行うことになりました。その時、何も決まっていなくてゼロから考えるより、目標を決めて皆で話し合うことが、チームが団結してまとまりやすいく感じました。頻りに会うことで話しやすくなり、その勢いで次の年は名古屋で地区全体会議を行うことになりました。地区長は皆の意見をまとめるだけで、特別な手腕は必要ないと思います。残念ながらコロナ禍で昨年は中止となりましたが、改めて地区全体会議「ものづくり王国 100年後に繋ぐ価値」と題して今年度、計画しています。昨年からは北陸地区も統合し、新たな支部長達を迎え、パワーアップした北陸東海地区全体会議に乞うご期待! [北陸東海地区長 加藤敏章]



天皇陛下御即位記念 「御製碑」建立の協力

令和2年「歌会始の儀」に際して、天皇陛下がお詠みになられたお題「望」の御製碑が皇居外苑和田倉噴水公園内に建立されました。当会ではこの御製碑建立に協力し、6月9日(水)に執り行なわれた除幕式に、森田会長の代理として井口健二監事が参列しました。



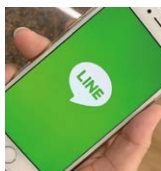
建築石材アドバイザー 資格認証試験 開催決定!

開催日時: 2021年10月2日(土)
開催会場: 全国3ヵ所(東京/岐阜/大阪)

全国石材建築工業会が主催する資格認証試験は、提携事業として当会会員も受験資格があります。昨年度は新型コロナの影響で開催見合わせとなりましたが、今年度は開催が決定しましたので、ぜひチャレンジしてください。詳細は同封チラシをご覧ください。

LINE公式アカウント

まだ登録していないの?
お友だち1000
プロジェクト



石屋ならではの
LINEスタンプ
他にも使えるLINEスタンプが
計40種

PRAY for (ONE)

石を愛するコミュニティ

一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel: 03-3251-7671 Fax: 03-3251-7681
https://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行: 広報委員会

編集後記 学生の時、記憶力が100パーセント欲しいと思った。大人になって、忘れることで辛いこと、悲しいことがあっても心が癒されると感じた。コロナはどうだろう。直面する問題に逃げずに向き合う人の姿を通信に載せていきたい。[編集長: 広報委員会 吉野 博]